

児童発達支援・放課後等デイサービス自己評価表【事業者用】

この評価表は、児童発達支援センター、児童発達支援事業所又は放課後等デイサービス事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。

「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」のいずれかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」「課題や改善すべき点」等について記入してください。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	6			
	2	職員の配置数は適切であるか	4	2		送迎時、子どもの様子が分からないときは、必ず職員間で申し送りを行うようにする。
	3	本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障がいの特性に応じた設備整備が適切になされているか	4	2		
	4	清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間が確保できているか	6			できるだけ、空間を広く保ち、子どもたち同士が自ら「～したい」と言えるよう配慮している。
業務 改善	1	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	2		
	2	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	6			毎月のアンケート配布を行い、日々の支援の参考としている。
	3	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		年次公開している。
	4	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	今度、第三者委員会を設置して対応していく。
	5	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			全体での申し送り時に、参加できる研修がないか話し合っている。
適切 な支 援の 提供	1	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			利用者の情報を元に原案を立て、策定会議を行い支援計画の全体共有を行っている。
	2	児童発達支援ガイドラインや放課後等デイサービスガイドラインに基づき、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画において子どもの支援に必要な項目の設定及び具体	6			記載している。
	3	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			定期的な更新をしている。
	4	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援が行われているか	6			計画を元に日々ミーティングを細やかにを行い計画から逸脱せぬよう研鑽している。
	5	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4	1		個々で決め、適切かどうか相談し合っている。
	6	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			その日の利用者に合わせてレクレーションができるよう工夫している。また、子ども同士が協力したり、発言する機会を意図的に持つよう心掛けている。
	7	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4	2		大まかな内容は設定しているが、細かな課題は検討していく。

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
適切な支援の提供 (続き)	8	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			
	9	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			戸頭や、対応がもっと良いものになるよう、職員間で意見を出し応用にしている
	10	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			申し送りや会議で話し合った内容は、必ず記録を残している。
関係機関 関係 保護者との 連携	11	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	6			行っている。
	1	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	1		児童発達支援管理責任者または管理者が参加している。
	2	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関との情報共有や連絡調整を適切に行っているか	2	2	1	交流は取れていない。
	3	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医等や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	1	2	1	交流は取れていない。
	4	児童発達支援事業所及び放課後等デイサービス事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有が行われているか	2	3		事業所での支援での成功体験やツールなどを紹介するときはある。
	5	他の障害福祉サービス事業所等への円滑な移行支援のため、それまでの支援内容等についての十分な情報提供が行われているか	2	3	1	担当者会議等関連機関との情報共有を行っている。
	6	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		
	7	児童発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障がいのない子どもと活動する機会	1	2	3	
8	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	3	地域交流は行えていないので、今後行えるよう企画していく。	
保護者への説明責任	1	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			管理者からの保護者説明を随時行っている。
	2	児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明を行っているか	6			児童発達支援管理責任者による説明を行っている。
	3	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	4	2		事業背での支援の方向性を保護者と共有し、家庭でも統一出来るよう考慮している。
	4	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			送迎時や、モニタリング等細やかに行っている。

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点
守	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			職員間での共有をし、意見に偏りが出ないように勤めている。
保護者への説明責任等（続き）	6 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	5	今後行えるよう計画段階
	7 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	1		
	8 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			
	9 定期的に広報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月配布している。
	10 個人情報に十分注意しているか	6			外部に情報の漏れないよう管理している。
非常時等の対応	1 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		
	2 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年間の社内研修やレクリエーションとして児童と一緒にしている。
	3 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			年間の社内研修にて、虐待防止研修を行っている。
	4 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計	5	1		
	5 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	3		
	6 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1		作成時は回覧している。